



大阪南ブロック 河南支部
Smileスマイル 上石 政代

滝畑ダム

今回は、河内長野市の中でも奥河内として地域の方にも愛されている場所を紹介したいと思います。

滝畑ダムは、石川の治水対策、かんがい用水、上水道水源の確保のために、昭和57年3月に完成した多目的ダムです。周辺には遊歩道やキャンプ場が整備され、奥河内の行楽地のひとつとなっています。渡り鳥の飛来も見られ、特にオシドリが有名で新河内長野八景に「滝畑ダムのオシドリ」として登録されています。



磨崖仏（まがいぶつ）

滝畑ダムのすぐ北、地上約20メートルの岩肌に、大きな観音・地藏両菩薩像が刻まれています。この磨崖仏は、郵便局長を務めた故・夏目庄吉氏が、大正末から6年余りかけて昭和6年に完成させたものです。



滝畑四十八滝

「滝のはた」その名の示すとおり、大小さまざまな滝が点在しています。特に光滝は修験道の開祖役行者がこれらの滝で修行したと伝えられています。少し足をのばせば、荒滝、御光滝も見られます。観光地開発などが行われなかったため、周辺環境の保存状態が良く、秘境として知られています。



奥河内の観光地の一つ。下流には滝畑ダムがあり、その周辺にはバーベキュー場などがあります。

滝畑ふるさと文化財の森センター施設

- ・茅葺屋根の民家（実際の民家を復元）
- ・展示室（農具、炭焼道具、美術工芸品、神社仏閣の調査
- ・修理情報などが展示されている）
- ・護郷の鐘（1694年）、当時の庄屋が地元の寺に寄進した鐘楼）
- ・不食供養碑（ふじきくようひ）

茅葺民家

最近全国的に茅葺民家が少なくなり、滝畑地区でも数えるほどしか残されていません。茅の需要が少なくなっているため、茅場を維持しているところも減り、文化財建造物の確保が急務になっています。



滝畑地区では現在、全国有数の産地である岩湧山の茅を文化財修復用資材として出荷しています。これまでに、国の重要文化財に指定されています。静岡県千満寺や愛知県熊谷家住宅、富山県竹田家住宅にも使用されてきました。

茅葺民家内では、七夕に向け、笹が飾られ見学者が自由に飾り付けや願いを描けるようになっていました。

番外編

この滝畑ダムは普通の観光スポットですが、有名な心霊スポットでもあります。滝畑ダム周辺には墓地や斎場（火葬場）があります。また周辺の山には神社・お寺などもあります、中でも有名なのが西国33カ所の4番札所である槇尾山 施福寺です。



この施福寺の他にもいるんなお社やお地蔵さんが祀られている神聖な領域でもあります。ですから夜中に花火をしたり、騒いだり、お社やお地蔵さんにいたずらをする、幽霊だけでなく神や仏の怒りも買って、それはそれは恐ろしい目にあうかもしれません。

- ・滝畑第一隧道トンネルと滝畑第二隧道トンネル
- ・塩降隧道トンネル
- ・梨の木隧道トンネル
- ・夕月橋